



目次 contents

理事長あいさつ	2
平成29年度品質管理監査について	3～4
品質管理監査副監査員を終えて	4～6
コンクリート診断士・コンクリート主任技士・技士合格者一覧表	6
合格者よろこびの声	6～8
北から南から	9
事務局だより	10
編集後記	10

生コン需要の拡大と経営基盤の安定を考える

長野県生コンクリート工業組合 理事長
長野県生コンクリート協同組合連合会 会長

山 浦 友 二



平素より組合員の皆さまにおかれましては、工業組合並びに

協同組合連合会の運営と事業活動に対し、格別なるご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

生コンの出荷量が大幅に減少するなかで、仕事を探しては忙しく過ごしているそんな毎日があります。組合員の皆様はいか

がお過ごしでしょうか？
本年の一月十七日には、国・

県の工事発注機関に対し、役員により生コン需要の拡大についてお願いをいたしました。生コン

業界の窮状を説明させていただく中で、来年度に向けての公共事業費予算の確保と地域的な工事の偏在をなくし、バランスを考慮した平準化発注をお願いをいたしました。

特に、国土強靱化計画を率先して推進する行政機関としては、耐久性に優れたライフサイクルコストの安い、コンクリート舗装の普及をお願いしました。それぞれの機関から明るく希望の持てる回答をいただきましたが、一挙に予算の増額はなかなか難しいとのことでした。また、本年度中に大型補正がある

とのこと、その中身に期待したいと思います。

ともあれ組合は、組合員の生活保障が第一であり、それなりの利益を確保しなければ組合として成り立たない訳で、そのため組合運営の効率化と経営の在り方を、皆で考えていくことがこれからの建設業界を支える生コン業界として必要なことである

と。組合の原点に立ち返り協組共販を一層強固なものとし、工場の適正配置を考慮した集約化の検討、ユーザーの信頼に応える良質な生コンを安定供給することなど多くの課題を抱えております。

組合としては、一致団結してできるところから改善に果敢に挑戦し、組合の在るべき姿を模索していくことが大切なことだと考えます。

今年は、それらの課題について一つでも良い方向が見いだせるよう、取り組んでまいりますので一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりになりましたが、組合員の皆様の一層のご発展とご活躍をご祈念申し上げます。とさせていただきます。





平成二十九年 度

品質管理 監査 について

長野県生コンクリート品質管理監査会議議長 大上 俊之

長野県コンクリート品質管理監査会議の議長として本年度の総括と実施を述べさせていただきます。実施 状況は、通常監査として、前年度と同様に七一工場七二プラントを

に照らし、前年度合格証交付工場の一割以上を実施すること、八工場を実施してあります。また、本年度の査察については、可能な限り議長あるいは副議長が立会うこととし、一工場を除き七工場について立会いを行っております。 去る十二月二十日に開催した第三回監査会議において、全工場の監査合格と査察の適合、及び監査と併せて実施した確認検査一工場の確認

を承認しました。詳細については二月八日の監査報告会において報告を行ったところです。本年度も前年度と同様に、是正処置を必要とするような大きな問題の発生がなく、工場管理者及び担当者の方々の取組が年々良い方向に進んでいるものと考えております。各工場の部署担当者は、これに満足することなく、日々の継続した管

理を確実に進めるよう努めていたいただきたいと思えます。 平成二十九年 度品質管理監査については、方針を「指導要望事項の削減と呼び強度比の低減」、及び「品質管理に対する意識の向上」として進めてまいりました。結果の詳細につきましては、平成二十九年 度報告書に記載された通りですが、ここでは本年度の成果

表-1 指導要望事項の項目別内容

指導内容	件数	詳細 (不備部分の説明)
総括的事項	公害防止	22 使用届出書更新、排水管理不備、産廃処理不備 (がれき扱い)
	社内規格見直し	9 規定及び記録との不整合
	記録類	7 記入ミス、押印、チェックミス
	社員教育	6 外部教育記録不備、教育記録未記入
	品質方針	2 マネジメントレビュー記録の不備、方針での教育訓練の扱い
	社内規格配布	2 改正時期不備 (議事録など)
	不適合管理	2 不適合規定が不明確、予防処置、不適合処置の記録不備
材料	受入れチェック	1 骨材試験不備
配合	技術資料	2 配合の確認、配合登録ミス
製品	管理図	4 台帳、管理図記入ミス、ロット判定、合格判定未実施
	容積保証方法	1 容積保証方法の整備不足
設備	検査設備	3 管理者不明、試験練ミキサー・圧縮試験機管理
	製造設備	2 スtockヤード水処理不備・異物混入、トップ骨材混入、グリスだれ
工程		なし
実地	再検査など	4 容積不適合、表面水変動大
	設備管理	4 有効期限表示ミス、供試体誤記
	試験方法	3 圧縮試験の加圧速度
合計	74	

報告と、今後の取り組みについての考えを申し上げます。

本年度の監査方針の達成度については、前年度の指導要望事項の是正率が未達成となっているものの、それ以外の目標は達成されています。「呼び強度比の低減」については平均値1・30の目標値に対して1・30、1・50以上の工場数0の目標に対して0工場となりました。前年度の指導要望事項の是正率九七%以上の目標に対して、九四・九%の実績となり、未達成となっています。「指導要望事項の削減」については、指導要望事項九十件以下に対して七四件となり大幅な減少となりました。件数としては、特に個別的事項の低減が影響し良い結果となっています。総括的事項及び実地検査については前年度並みとなり、割合としては増加となっています。

トータル減点数の低減については、前年度同様、0点の工場が増え工場全体の九〇%以上となり、十一工場については、指導要望事項なしとの評価でありました。し

かしながら、指導要望事項に対する改善計画書の一か月以内の提出については四工場が遅れたこと、提出必須の是正処置報告書未提出及び誤記入により、再提出を求めた工場が十一工場あったことなど、前年度に引き続き基本的な取組に問題が見られました。このこ

とは、品質管理監査開始前に行う品質管理責任者説明会の内容が、十分に周知されなかったものと思います。平成三十年度には、この説明会をより効果的にするため、説明内容の周知が工場各担当者に、確実に伝達されたかを確認することを、品質管理監査実施時に行う予定としております。ご協力をお願いいたします。

最後に、監査内容の分析結果として指導要望事項の詳細な内容を表1として示しました。それぞれの項目を自工場の課題として提起し、改善を進めていただきたいと思えます。その他のデータについても、別資料として公表いたしますので、次年度への活用をお願いいたします。

平成二十九年 度

品質監査を終えて

長野県生コンクリート品質管理監査会議副議長 遠藤 典男

昨年十二月開催された品質管理監査会議におきまして、本年度に監査と査察を受けた全ての工場が適合と判断されました。ここに、監査と査察に対応いただいた工場関係者各位、並びに長野県生コンクリート工業組合の皆様にご留意を表します。

一昨年度より継続した特長ではあります。監査における減点が0の工場数が非常に多くなっており、本年度は六五工場となり全工場（七一工場）の九〇%を超えております。さらに、指導要望事項に対しても一ヶ月以内で概ね対応が完了するなど、迅速な対応



い意識を持つていることの表れと
感じられました。

本年度の監査における個別の調査項目に関して目立ったのは、「A 総括的事項の調査」であり、全指導・要望事項の七〇%程度になっております。本調査項目のうちでも、突出して多い項目はなく、減点となった工場毎に異なる一項目が対象となっておりますので、県内の多くの工場で見られる傾向ではないことがうかがわれます。ただし、「A0401 教育・訓練」に関して、教育・訓練の実施回数最多が六三回、最少が五回、平均では三一回と工場間の格差が大きいことが会議の席で報

告がありました。本件に関して
は、品質管理の根幹を成す事項で
あり、個人の資質向上と、製品の
品質管理体制とは密接な関係があ
り、業界全体で取り組んでゆく必
要があると考えられます。

近年のリニア新幹線建設やオリ
ンピック開催に伴い、また地震や
豪雨などの自然災害への対応によ
る社会資本の新設や保全に対する
ニーズが高まっている昨今、現在
建設、あるいは補修される構造物
が後世にわたって使用され、評価
されるであろうことを念頭に置いて、高品質のコンクリートを製造
する必要が有ると考えます。

工場に入る事が。

県工組品質監査といえは、生コ
ン屋として毎年恒例の一大イベン
トであり、最も緊張する場面で
す。その監査員を務めることに大
きな責任を感じると同時にとても
重圧でした。もし自分が行った工
場で製品検査が不合格になったら
どうしよう。などと要らぬ心配を
していました。製品検査は監査を

受ける側は当然ですが、監査する
側も緊張します。いろいろあった
ことが思い出されます。いきなり
操作盤からエラー表示がでたこ
と。まるで結婚式のケーキ入刀を
訪仏させられる場面に遭遇したこ
と。さすがにあの時、見ている私
のすべての筋肉が収縮を起し、
体がのけぞり、呼吸が止まり、そ
のまま横転しそうな感覚に見舞わ
れました。何はともあれ全ての工
場が合格で良かったです。

監査員をはじめから半年くら
いたつと余裕ができました。良く
ないことと思いつつも同業者の
目線から見るとなっていました。
た。もし監査終了後に経済産業省
等の立入りがあつても、書類で指
摘事項をもらう事態が起らない
ように、自分が先に良くない所を
見つけよう。という気持ちで書類
を見ていました。それ故、あいつ
は厳しかったと思われた方もおら
れたかもしれません。悪意はあり
ませんのでご容赦下さい。

二十九年度品質監査も無事終了
しました。皆様お疲れ様でした。

副監査員を終えて

依田川生コン(株)
牛山 正彦



平成二十八
年度、二十九
年度の二年間、
副監査員を務
めさせて頂き
ました。

地元しか知らない田舎者が、飯
山から駒ヶ根まで、監査日を忘れ
たり、遅刻をすることなく、無事
終えることができました。

宮島主任監査員をはじめ、私が
伺いました各生コン工場の皆様、
また、立会いしてくださった皆様
のご協力に感謝申し上げます。

私自身が無事と申しまして、
生コン工場の皆様には、納得のい
く監査を受けて頂いたのかは疑問
が残りますが？

この二年間、計十八工場を監査
し、自分自身が色々と勉強させて
頂きました。副監査員を受けるま
では、他工場の社内規格はもちろ
ん、試験記録表等、諸々な帳票類
すら見た事もなく、見やすく、き

二年間の監査員を終えて

飯伊綿半生コン(株)
太平 明広



とても不
思議な感覚で
した。いつも
は監査を受け
る側なのに、

私なんか偉そうに監査員として



れいにまとまっている工場ばかりで、参考になることが多かったです。監査内容もよく理解されており、私がおたついでいても、社内規格の関連するページがすぐ出てきて、スムーズに進めることができました。

副監査員としての立場を終えたわけですが、今後はこの経験を生かし、品質管理、また、試験係の日々の業務に役立つよう、色々とい指示できたらと思います。

本日に勉強になった二年間でした。ありがとうございました。

平成29年度 コンクリート診断士・ コンクリート主任技士・技士合格者名簿一覧表

北信支部	大関哲也	北信生コン(株)
上小支部	川又由暉	(株)高見澤生コン事業部 上田工場
黒滝光基	草深悠以	(株)上小共同生コン 本社工場
富永幸男	藤本茂雄	(株)本久駒ヶ根生コン工場
上伊那支部	中島康太	(有)南木曾生コン工場
木曾支部	西原明史	(株)小石興業 アップル生コン工場
松本支部	猿田真之	(株)小石興業 アップル生コン工場
	木村信宏	(株)関川組 マルス生コン
	山本裕貴	昭和産業(株)穂高生コン工場
安筑支部	太田憲仁	白馬小谷生コン(株)白馬工場
	堀内昌岳	(株)ホリウチ 堀内生コンクリート工場
長水支部	堀内隆太郎	(株)ホリウチ 堀内生コンクリート工場
☆コンクリート主任技士試験合格者名(3名)	上伊那支部 織田和宏	(株)本久駒ヶ根生コン工場
	下伊那支部 佐藤雄亮	竜峡レミコン(株)
☆コンクリート技士試験合格者名(15名)	下伊那支部 佐藤雄亮	竜峡レミコン(株)
	長水支部 堀内昌岳	(株)ホリウチ 堀内生コンクリート工場
	上小支部 川又由暉	(株)高見澤生コン事業部 上田工場
	黒滝光基	(株)上小共同生コン 本社工場
	富永幸男	(株)本久駒ヶ根生コン工場
	藤本茂雄	(株)本久駒ヶ根生コン工場
	中島康太	(有)南木曾生コン工場
	西原明史	(株)小石興業 アップル生コン工場
	猿田真之	(株)小石興業 アップル生コン工場
	木村信宏	(株)関川組 マルス生コン
	山本裕貴	昭和産業(株)穂高生コン工場
	太田憲仁	白馬小谷生コン(株)白馬工場
	堀内昌岳	(株)ホリウチ 堀内生コンクリート工場
	堀内隆太郎	(株)ホリウチ 堀内生コンクリート工場
	上伊那支部 織田和宏	(株)本久駒ヶ根生コン工場
	下伊那支部 佐藤雄亮	竜峡レミコン(株)

合格者
よみじろ
の
声

コンクリート診断士
コンクリート主任技士・技士

今年、三度目の診断士試験の挑戦で無事に合格することが出来ま



診断士試験を終えて

コンクリート診断士

した。私は技士に合格した後、すぐに診断士に挑戦しました。主任技士取得の為に立つかもしれない！そんな気持ちで挑戦したのが最初でした。診断士試験は、生コン屋では触れる事の少ない部分に関する出題が多く、勉強にはかなり苦労しました。合格した今年、二月に問題集が発売されるとすぐに購入し、暇を見つけては勉強に取り組んできました。

私が試験に挑戦して重要と感じた事について書かせていただきます。四択問題では、かなり細かい部分まで出題されます。過去問を反復して勉強し、問題の細部まで理解することが重要だと思います。これに加え、「コンクリート診断技術」をしっかりと読み込み、その内容を十分に理解していることが求められると思います。小論文では千字程度の文章を二題解答しなくてはならず、時間的にも厳しい為、過去問を参考に十分に書く練習を行う必要があると感じました。問一の対策としては、社会情勢や過去の事故などに興味を持つことが必要だと思います。問二

では構造物の診断に関する問題が出題されます。劣化の原因とその調査方法、補修方法をまとめておくことが大切だと思います。また、各コンクリート構造物の特徴を理解しておくことが重要だと感じました。

最後になりましたが、今回の資格取得に際し、ご協力頂いた会社関係者の皆様はこの場を借りて感謝申し上げます。まだまだ経験の浅い私ではありますが、更に成長していきたい様、今後も精進して参ります。



(株)ホリウチ
堀内生コンクリート工場
堀内昌岳

コンクリート診断士試験を終えて

コンクリート診断士合格にあたり、ご協力下さった皆様に感謝申し上げます。未だ登録証が手元に無いので合格した実感が無いのですが、合格通知・コンクリート工学の冊子で受験番号・氏名の確認を行った時の喜びは今でも覚えています。

本年度の合格率は十五%と例年

に比べ若干高めではありましたが、試験の内容等は年々レベルが高くなっていくと痛感しました。また、記述問題に関しても経験のない自分には、苦勞した要因の一つでした。

日常業務では、硬化コンクリートの変状に触れる機会が少なく文献での知識となりますが、実際に変状を目の当たりにした際、アドバイスを下さった診断士の先輩の意見が大変参考になり、実際の現場で苦勞したことが資格取得の励みとなりました。

コンクリート構造物のひび割れは多岐多様ですが、生コン製造業者の立場としてひび割れを未然に防ぐことも出来るひび割れも在るため、再度肝に銘じていかななくてはならなく、引き続き日常の品質管理業務を厳しく行いコンクリート構造物の信頼性の向上を行っていく必要があると感じました。

昨今、試験問題でも技術者倫理を問われることが多いのですが、診断業務を行うにあたり診断士は技術力に加え高いモラルが要求されます。企業の有益な判断を下す

のではなく、依頼者や社会資本の利用者のことを第一に考えなくてはならないので、知識・経験が不足している自分は今後診断士の先輩方の経験談や知識を学び、また診断を行える機会があれば積極的に参加して日々自己研鑽を行って適切な対応が出来る技術力を習得したいと思えます。資格の取得が終わりではなく、今後は資格を生かせられるように努力していきたい、診断士の認知度・重要性の向上に努めていきたいと思えます。



(株)本久駒ヶ根生コン工場
織田和宏

コンクリート主任技士

主任技士試験に合格し思う事

平成二十九年度コンクリート主任技士試験に合格して思う事を記したいと思えます。

はじめに私自身の経歴ですが、土木系専門学校を卒業後、建設会社にて主に土木工事の現場代理人を十一年経験後に転職し、数社を経て平成二十七年五月より現在の

(株)本久駒ヶ根生コン工場に勤務しております。前職での建設会社勤務経験者である事から当初より試験室業務を行っています。主任技士試験は今回が二度目の挑戦であった訳ですが、勉強方法としてはセメントメーカーの通信教育を会社負担で受講しました。又、セメントメーカー担当者の方に来社いただき主任技士・技士含めて講習会を実施してもらいました。私個人としては択一問題については正誤だけでなく、その理由を文献・ネット等を開いて細かく調べ正解を導き出すようにしました。論文については過去の出題テーマについても練習を含めて記述をし先出のセメントメーカー担当者様にメール等用いて添削していただき参考としました。論文については、誤字・脱字も減点となる為PCやスマホを用い確認をしました。論文についてははまとめの部分で自身が今後の仕事で内容を活かしていくという決意を記入する事が重要であるとの指摘をもらい、これが最終的に合格に達したと思えました。

今後受験される方へのアドバイスとして、択一問題は反復して行う事と理由を細かく調べる事、論文はまず書く事に慣れる事と最後に自身の決意を述べる事と感じました。

最後になりましたが、職場での勉強の機会を用意していただいた(株)本久の部長・工場長・所長・課長はじめセメントメーカー担当者、受験されなかった社内の皆様に厚く御礼を申し上げ終わりにしたいと思います。ありがとうございます。



竜峡レミコン(株)

佐藤 雄 亮

主任技士試験を終えて

診断士の試験に引き続き、主任技士の試験も合格することが出来ました。これもひとえに会社関係者の皆様の暖かいご支援のおかげです。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

主任技士の挑戦にあたり、毎日少しでも勉強するように心掛けました。時間の暇を見つけてはテキ

ストを開き、何度も読み返しました。勉強は過去問とセメントメーカーの通信教育で行いました。

私の勉強方法はとにかく反復して勉強することです。四択問題に關しては過去問を繰り返し解き、解説までしっかりと読み込むことで問題の細部まで理解するように勉強しました。過去五年分の過去問については問題の答えを覚えるくらいやり込んだと思います。小論文に關しては過去問を参考に小論文を書く練習をしました。書いた小論文を先輩の方々に読んで頂き、頂いたアドバイスを参考にまた書き直すというを行いました。また、自分の日常業務や経験、最近の技術情報などを自分なりにまとめて覚えめました。今年は省力化やICT技術に關する出題の可能性があるという話を聞きましたので、それについても情報をまとめておきました。

診断士でもそうでしたが、絶対に今年合格するという強い気持ちを持って勉強に取り組むことが大切だと感じました。今後は資格を取れたことに満足せず、この資格

に見合う技術者になれる様ますます努力して参ります。今後ともよろしくお願い致します。



(株)ホリウチ

堀内 隆太郎

主任技士試験の勉強方法

私は株式会社ホリウチに入社以来、生コンの製造およびプラントの保守をしております。生コンの製造、品質管理に關する技術的向上は日々の課題です。

コンクリート主任技士試験を受験するにあたり、まず勉強時間を確保する計画を立てました。試験の難易度からおおよそ百時間は勉強が必要であると想定し、平日終業後一時間を目安として時間を確保し、試験一ヶ月前には休日に三時間程度の勉強時間を確保しました。

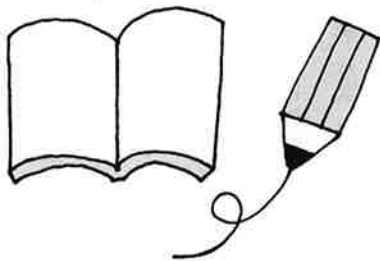
私の勉強方法は、四択問題に關しては問題集を反復して、一冊回答を覚えるまで繰り返ししました。

論文問題に關しては、パソコンではなく、実際に自分の手で書くことを重点に置き、練習をしまし

た。自分の手で書くことと試験時間内の時間配分の目安にもなります。また、自分では上手に書けたと思っても、他人の目からしたら全くの駄文に見えることもあります。書いてみたら上司や先輩に読んでもらうことも大切かもしれません。論文問題では、質問されている内容に對してシンプルに回答すること、文字数を稼ぐために余計な内容を書かないことが重要であると感じました。

どんな方でも仕事や家庭などで時間的な制限があると思います。ただ、時間がありませんでも勉強は捗らないと感じます。限られた時間の中で、一日一時間でも集中できる時間を持てれば、確実に合格できる試験であると感じました。

合格!



北信協組は飯山市を中心に野沢温泉村、栄村に五社五工場で組織する組合です。
ご承知の通り当地区は豪雪地域です。今は雪との戦いの最中ですが、その雪を活用した話題を紹介いたします。スキーは勿論ですが、かまくらや雪まつり、森の家ではスノーシューを履いて雪の中の樗林散策等多くの企画があります。雪

雪があつての北信濃
北信生コン協組 中村俊彦

協組の話題

北から

南から

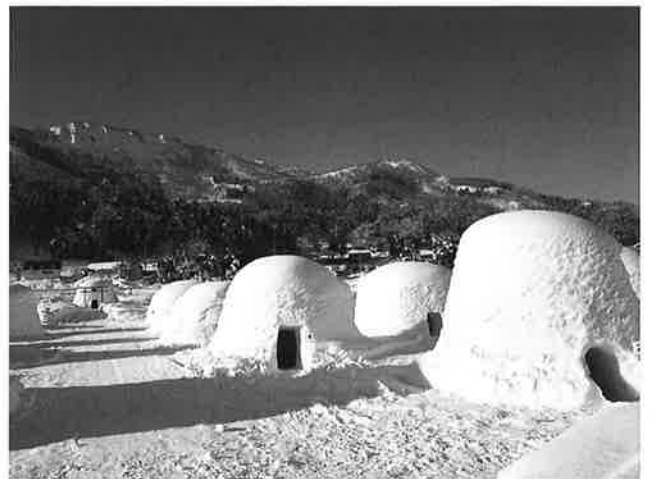


まつりと同時開催の「かまくら祭り」は「かまくら製造機」により

「のろし鍋」とは、白菜等の地元産野菜をふんだんに入れた信州味噌仕立てのお鍋。いいやまブランド豚「みゆきポーク」や、地元で生産が盛んなきのこ類（ホンシメジ、エノキ、エリンギなど）といった飯山ならではの食材を使用。「のろし鍋」という名前の由来は戦国時代に黒岩山にあった上杉謙信方の「のろし台」にはじまると言われている。



二十基程を作り、イベントを開催します。地域産物の販売や花火、そしてかまくらの中で食べる名物「のろし鍋」の味は格別です。二月末頃まで利用出来る様ですので堪能してみたいかがでしょうか。このように雪を利用した様々な企画が目白押し北信濃にお出かけしてみませんか。新たな発見があるかもしれません。
輝かしい新年を迎え、皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。



事務局
だより

活動報告・予定

自：平成29年9月
至：平成30年5月

平成29年度

9月12日・13日

役員視察研修(群馬県八ッ場ダム)

10月4日

第六回正副理事長会議

第四回理事会

第三十四回経営者セミナー

10月7日

第一回技術者養成講習会(安筑)

10月21日

第二回技術者養成講習会(佐久)

11月22日

第三回技術委員会・協組技術委員長

11月27日

技術部会長合同会議

第七回正副理事長会議

(二社)長野県砂利砕石業協会

12月6日

事務(局)長会議

12月13日

第四回技術委員会・協組技術委員長

12月15日

技術部会長合同会議

第三回監査員会議

12月15日

コンクリート舗装普及講習会

12月20日

第三回品質管理監査会議

12月22日

第八回正副理事長会議

1月17日

第五回理事会

1月17日

第九回正副理事長会議

2月2日

国・県発注機関への要請

2月7日

第一回共同事業委員会

2月8日

第二回労働安全衛生委員会

2月8日

第五回技術委員会

2月14日

平成29年度品質管理監査報告会

2月14日

・技術研究発表会

2月19日

第十回正副理事長会議

3月7日

第六回理事会

3月17日

県議会議員との懇談会

3月17日

長野県コンクリート技術講習会

3月27日

品質管理責任者講習会

3月27日

第十二回正副理事長会議

5月29日

第七回理事会

平成30年度

5月29日

工組・協組連通常総会

編集後記

昨年七月上旬からは、福岡、大分両県を中心に九州北部を襲った集中豪雨や、迷走した台風五号が八月下旬まで続き、記録的な降水量となりました。お亡くなりになりました方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

また、明るいニュースとしては、東京の上野動物園で六月に生まれたジャイアントパンダの雌の赤ちゃんシャンシャン(香香)が公開され、その観覧倍率は約六十九倍だったそうです。シャンシャンの一挙手一投足が愛くるしく、「シャンシャンフィーバー」が止まりません。さて、工業組合主催により、二月八日に「技術研究発表会・品質管理監査報告会」及び、二月十九日には「長野県コンクリート技術講習会」が開催され

ました。また三月十七日松本市において、「品質管理責任者講習会」の開催を予定しております。今後も、生コンクリートの技術の向上とコンクリート舗装の普及推進に向けて、研修会、講習会を開催し、行政機関及び関連機関等並びに各組合員へ発信していきたいと思えます。

生コン業界も地域によつては大変厳しい状況が続きますが、各組合員・支部(協組)と工業組合との連携を強化し、生コン業界の動向や品質監査・技術等に関する情報を積極的に「メール情報」等を利用して、発信して参りますので、本年もよろしくお願いたします。

